

要請番号 (JL52425A08)



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
マラウイ	B111 上下水道	20~45歳のみ	個別	新規	2年	・2025/3・2026/1・2026/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

労働省

2) 配属機関名 (日本語)

ンボネラコミュニティ技術訓練校

3) 任地 (ドワ県ンボネラ) JICA事務所の所在地 (リロングウェ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 1.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

首都リロングウェから北に約55km、人口約74万人を有するドワ県に位置するコミュニティ技術訓練校(CTC:Community Technical College)である。年間予算約15,000米ドル。同校はマラウイに16校あるCTCの一つで、主に16歳から36歳を対象とした職業技術習得のための2年制の高等教育機関である。同校では地域開発、配管工、溶接、大工、服飾、レンガ造り等のコースが開校しており、現在約150名の生徒が在籍している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

国内有数のソチエ技術訓練校で配管工(Plumbing)を専攻した教員とともに、同専攻の授業を担当する。生徒数約30名(2023年度)。授業は全国統一のカリキュラムに沿って実施され、主に配管設計、水量測定法、水圧調整法、水衛生に関するリスク管理といった項目を指導する。同僚教員の知識や指導技術は一定程度認められるものの、実技指導や教材研究等において更なる知識・技術向上のための助言、生徒一人ひとりの習得レベルに基づき理解を深めるための個別指導(チームティーチングの導入)を目指しており、こうした授業運営の側面的支援ができる隊員の要請に至った。同校へは初めての隊員派遣となる。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 同僚教員とともに、配管工の授業を担当する。
- 同僚教員とより質の高い実技指導のための授業計画の策定、教材研究を行う。
以下可能であれば、
- 生徒の学習環境整備(スポンサー企業等の開拓、機材調達の支援)。
- 学生の進学率および就職率向上のための課外活動の実施(技術訓練校・関連企業への訪問やキャリアセミナーの企画など)。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

パイプバイス、実技用配管部品一式

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
学校長(溶接科目担当教員、40代、男性)、配管工担当教員(20代、女性)

活動対象者:

配管工担当教員および配管工コース専攻の生徒約20～30名

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： () 備考：

[性別]： () 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：生徒への教授に経験が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖冬季少雨気候) 気温：(10～30℃位) [電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水道]：(安定)

【特記事項】

生活の中で現地語(チェワ語)が必要となる場合があるため、赴任後の現地語学訓練で学習する。